

京都理容美容専修学校

学校自己評価報告書

(令和2年度)

目次（評価項目一覧）

1. 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特色は何か
- 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか

2. 学校運営

- 目的に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った、事業計画が策定されているか
- 運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか
- 人事、給与に関する規定などは整備されているか
- 教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 教育活動などに関する情報公開が適切になされているか

3. 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか
- 理美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか
- 理美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか
- 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 理美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか
- 職員の能力開発のための研修は行われているか

4. 学習成果

- 就職率の向上はなされているか
- 理容師美容師資格の取得はなされているか
- その他理美容関連の資格取得はなされているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理の支援体制は整備されているか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援体制はあるか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業への支援体制はあるか

6. 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
- 海外研修などの実施の体制は整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか

7. 学生募集

- 学生募集活動は適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか
- 学費は妥当なものとなっているか

8. 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務に関する会計監査は適正に行われているか
- 財務情報公開の体制整備はできている

9. 法令などの遵守

- 法令、専修学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか

- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価を公開しているか
- 第三者評価をおこなっているか

10. 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか
- 学生のボランティア活動を奨励、支援をしているか
- 地域に対する公開講座・教育訓練の受託などを積極定期に行われているか

11. 国際交流

- 留学生の受入れ、派遣について戦略を持って行っているか
- 留学生の受入れ、派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか
- 留学生の学習、生活指導等について学校内に適切な体制が整備されているか
- 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか

1. 教育理念・目標

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3

本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、衛生専門課程を設置し、理容・美容に関する専門的知識及び技能を習得させ、理容師・美容師の養成を図ることを目的とする。

2. 学校運営

評価 適切—4 ほぼ適切—3 やや不適切—2 不適切—1

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	4

運営方針に沿った、事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか	4
人事、給与に関する規定などは整備されているか	4
教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	3

(現状)

- 運営方針・事業計画は校長がこれを作成し、これを主任会議・学年会議を通して、周知徹底している。
- 学校運営組織は、校長をトップに教務部長、主任がこれを補佐する形で運営されている。
- 人事、給与については就業規則並びに諸規定によって規定されている。

(課題と改善点)

- 教育活動に関することについては、本校のHP等により情報公開に努めているが、十分とはいえず一層の充実をはかり改善したい。

3. 教育活動

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	4
理美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
理美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか	4

人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
理美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか	4
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

(現状)

- 授業評価については、3学期制を行っており、学期ごとに各教科・科目の成績と単位認定をしており、進級・卒業判定は明確に定められている。
- 資格取得については、特に理容師美容師国家資格の取得は、最大の目的でもあるので、カリキュラム上でも重点科目となっている。また、他の資格取得についても対策指導を行い、学生の取得を奨励している。
- 教員の資質向上については、近畿地区養成施設教職員研修協議会、京都府専修学校各種学校協会、業界団体などが実施する研修会や学習会に積極的に参加を奨励している。

4. 学習成果

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	4
理容師美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

(現状)

- 卒業生については同窓会が組織され、毎年総会・懇親会を実施しており、親睦と卒業生の動向把握に努めている。
- 今後、直近の3年間の卒業生にアンケートを郵送し、卒業後の動向の調査などを行ないたい

5. 学生支援

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援体制はあるか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業への支援体制はあるか	4

(現状)

- 進路・就職相談については、就職担当教員・担任が窓口になり、本人の希望や業界とのマッチングに努めている。また、校内外において就職ガイダンスに参加し、サロン見学などを行い直接学生自身が触れ合うことから就職活動を行っている。
- 欠席が多い学生の保護者に連絡し、保護者との面談も実施している。また、その程度によって、学年主任、校長との面談も行っている。
- 単位未習得の学生には補講を実施し、進級・卒業認定の支援としている。
- 一人暮らし応援サポートとして、遠方で実家から通学が困難な学生に対し、提携の不動産会社を通じた家賃補助の支援を行っている。また、提携不動産会社との連携により、ひとり暮らしの学生生活を24時間見守る体制を整えている。

6. 教育環境

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
海外研修などの実施の体制は整備されているか	4
防災に対する体制は整備されているか	3

(現状)

- 毎年、希望の学生が参加できるロンドン海外研修で、世界へ発信しているトップレベルの技術を学ぶ機会を設けている。

7. 学生募集

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか	4
学費は妥当なものとなっているか	4

(現状)

- 入学案内書及び募集要項を毎年作成し、オープンキャンパスを毎月実施し、学校説明会、入学個別相談会なども同時に行っている。また、高等学校における進路相談会への訪問も年間を通して行っている。
- 説明会やHPにより、在校生・卒業生の教育成果を正確に伝えるよう努めている。
- 学費は募集要項に記載。

8. 財務

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

(現状)

- HPにより、公開。

9. 法令などの遵守

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4

自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価を公開しているか	3
第三者評価をおこなっているか	3

(現状)

●教育基本法及び学校教育法に基づいて、適正に運営を行っている。

個人情報に対しては、十分に注意し、職員にも指導している。

●自己評価については、就職・資格など自己評価を行い、これをHP上で公開する。

●第三者評価は評価委員、卒業生、保護者からの評価アンケートを集計し、これをHP上で公開する。

10. 社会貢献・地域貢献

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	3
学生のボランティア活動を奨励、支援をしているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練の受託などを積極定期に行われているか	3

(現状)

●学生のボランティア活動については、大学の学園祭や京都府、滋賀県、大阪等の地域でのボランティア活動などに積極的に参加している。

11. 国際交流

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
留学生の受入れ、派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	4
留学生の学修、生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	3

(現状)

- 取次申請者が留学生の状況を個別に確認している。
韓国や台湾の大学と提携を結び、短期留学生の受け入れを定期的に行っている。
- 教職員が生活コミュニケーションや在留手続きの管理までサポートしている。
平成31年度は、理容科1年生1名・美容科1年生1名に2名在籍。
自己評価については、就職・資格など自己評価を行い、これをHP上で公開する。
- 本校はグローバル人材の育成を行ってきた結果として、現在複数の卒業生がロンドンなどで活躍している。海外研修の際にロンドンで卒業生と一緒にレッスンを受けるなど、将来海外での活動を目標とする学生にも情報提供をおこなっている。